

人と人が近くなる。 このかたちこそ、夢でした。

今年4月から、前例のない大きな再編を行うMS&ADインシュアランスグループ。その中核を担う、三井住友海上とあいおいニッセイ同和損保は、これまで築いてきた両社の代理店や事務所のネットワークを見直す。三井住友海上・あいおいニッセイ同和損保両社と取引する代理店、一方の会社の事務所がない地域、反対に両社が近くに事務所を構える地域。それらの代理店や事務所のネットワークを効果的に再編することで、お客さまのより近くで、お客さまにより大きな安心を感じていただける体制を整える。

同時に、両社が提供する商品やサービスのノウハウ

を共有していく。たとえば、それぞれが培ってきた商品開発に関するノウハウを持ち寄り、新たな商品の共同開発も進めていく。中堅・中小企業のお客さまに対しては、経営に関する相談サービスなどを両社で拡充して提供する。さらに、両社の代理店組織が交流してお互いの知識やスキルを高めたり、各種代理店向けのセミナーなども相互利用できる新たな枠組みをつくる。地域に密着し、お客さまの窓口となる代理店へのバックアップも拡充することで、お客さまサービスの品質を飛躍的に高めていく。

今回の再編は、MS&ADインシュアランスグループとして、お客さまのメリットや安心を大きなものにしていくための、大いなる挑戦だ。保険の新たな1ページに向けて、三井住友海上の北海道本部の本部長である吉川 哲也とあいおいニッセイ同和損保

の北海道本部の本部長である伊藤 直弘は、語る。「両社がこれまで培ってきたものを、これからは両社で最大限活用して、お客さま、地域のお役に立てる北海道で最も信頼される保険グループをめざします。」（吉川 哲也）

「私たちは、このチャレンジを通じ、北海道のお客さま一人ひとりのお役に立ち、北海道の企業の皆さまとともに発展できる、地域に最も近い保険グループをめざします。」（伊藤 直弘）世界トップ水準をめざす保険・金融グループとして、地域でいちばん頼られる存在になる。

そのために、いままで以上に人に寄り添い、地域に寄り添い、そして地域社会の発展に貢献したい。その想いを胸に、MS&ADインシュアランスグループは、日々進化をつづけ、さらなる成長をめざしつづける。



三井住友海上 北海道本部
常務執行役員 北海道本部長
吉川 哲也



あいおいニッセイ同和損保 北海道本部
執行役員 北海道本部長
伊藤 直弘

さりげなく、そばにいる。保険の安心の、それが理想です。

地域の、一人ひとりを支えるため、代理店や事務所のネットワークを効果的に再編する私たち。
お客さま、代理店、保険会社が、いっそう「近づく」新しいかたちがいま実現します。

すべてを守るために、挑む。

三井住友海上
三井住友海上あいおい生命

あいおいニッセイ同和損保
三井住友海上プライマリー生命

三井ダイレクト

MS&AD

MS&ADインシュアランスグループ